

Akashi College		Year	2018		Course Title	図学	
Course Information							
Course Code		0059		Course Category		Specialized / Compulsory	
Class Format		Lecture		Credits		Academic Credit: 2	
Department		Architecture		Student Grade		3rd	
Term		Second Semester		Classes per Week		2	
Textbook and/or Teaching Materials		配布プリントVectorWorks2014ベーシックマスター					
Instructor		KUDOH Kazumi					
Course Objectives							
立体的な発想とその表現（正投象）ができる。 ソフトウェアを用い、各種建築図面を作成できる。							
Rubric							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		立体的な発想とその表現（正投象）が的確にできる。		立体的な発想とその表現（正投象）ができる。		立体的な発想とその表現（正投象）ができない。	
評価項目2		ソフトウェアを用い、各種建築図面を的確に作成できる。		ソフトウェアを用い、各種建築図面を作成できる。		ソフトウェアを用い、各種建築図面を作成できない。	
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 (D) 学習・教育到達度目標 (E)							
Teaching Method							
Outline		三次元空間を二次元(平面)に表現する能力を養う。二次元空間表現より三次元空間をイメージできる能力を養う。2次元CADの基本操作を習得する。					
Style		授業内容に即した演習問題を行いながら、図形科学について理解できるように進める。CADは平面図・立面図。断面図の作図を行いながら習得する。					
Notice		欠席をしないで、授業中の演習問題に取り組むこと。課題については、進捗に合わせて各自で取り組むこと。できる限り授業中に理解・習得し、課題に取り組むように心がけてほしい。 合格の対象としない欠席条件(割合) 1/3以上の欠課					
Course Plan							
			Theme		Goals		
2nd Semester	3rd Quarter	1st	正投象の概念について、点と直線と跡		立体的な発想とその表現（正投象）ができる。正投象が理解できる。		
		2nd	平面の跡と副投象、平面上の点と直線		平面の正投象が作図できる。		
		3rd	直線の傾角と実長、平面と直線との交点		平面と直線の正投象が作図できる。		
		4th	立体の作図、立体と直線との交点		立体の正投象が作図できる。		
		5th	立体の接平面、立体の切断		複数の立体の正投象が作図できる。		
		6th	相貫体、陰影		複数の立体の正投象が作図できる。立体の陰影が理解できる。		
		7th	陰影		立体の陰影が表現できる。		
		8th	中間試験				
	4th Quarter	9th	情報と図形に関するCAD概念の理解と基本操作の習得		ソフトウェアを用い、建築図面作成の基礎が理解できる。		
		10th	2次元図形の作図 各種平面図形とその合成等の作図ツールの習得、通り芯、壁、柱を描く		ソフトウェアを用い、平面図を作成できる。		
		11th	建築平面図の作成 間仕切り壁、開口部を描く		ソフトウェアを用い、平面図を作成できる。		
		12th	建築平面図の作成 内外部建具を描く、造作線、シンボルの配置		ソフトウェアを用い、平面図を作成できる。		
		13th	建築立面図の作成		ソフトウェアを用い、立面図を作成できる。		
		14th	建築断面図の作成 曲面状の 壁の作図と建具詳細		ソフトウェアを用い、断面図を作成できる。		
		15th	建築平面図・立面図・断面図の作成 寸法,部屋名を記入,提出		ソフトウェアを用い、断面図を作成できる。作成した建築図面を変更し完成させることができる。		
		16th	期末試験				
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	85	15	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	85	15	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0